

# 湖東CSだより 第5号

2022年（令和4年）12月15日発行 文責：湖東CS会長 牛山津人志

## 令和4年度の体験学習

湖東小学校では、子ども達の生きる力を育むために自然や社会の現実に触れる学習を大切にしています。子どもたちは、具体的な体験や事物との関わりをよりどころとして、感動したり、驚いたりしながら、「なぜ、どうして」と考えを深める中で、実際の生活や社会、自然の在り方を学んでいきます。そして、そこで得た知識や考え方を基に、実生活の様々な課題に取り組むことを通じて、自らを高め、よりよい生活を創り出していくことができる大人へと成長していきます。

今回は、体験学習と地域との関わりについて地域の皆様にお知らせします。

## 田んぼを借りての米づくり

体験学習の一例を紹介します。5年生では、体験学習として「米づくり」を毎年行っています。学校の裏（新井区側）の田んぼをお借りして、そこに稲を植え、水の管理を交代で行ない、稲刈りや脱穀作業を子ども達が協力して行っています。

## 今年の活動で困ったこと（苗が足りない!!）

苗の手配は、学校から5年生の保護者に声が掛かり、地元で稲作を行っている祖父母から苗を分けてもらうことが前提となって体験学習が成立してきました。

しかしながら、昨今では稲作農家の減少等により稲の確保が困難となっています。今年も苗の確保が十分に出来ませんでした。

## 地域の協力（LINEグループの連絡網による稲の確保）

湖東小学校から稲が不足して田植え学習ができないとの連絡がありました。すぐに湖東CSのLINEグループのメンバーに連絡したところメンバーの協力により即日稲を確保することができました。地域の皆様のご協力により子ども達の学習が成り立っていることを実感した出来事でした。引き続き、地域の皆様方のご協力をよろしく申し上げます。

※LINEメンバー募集しています。入会は湖東小学校 池内教頭先生まで!!

### 湖東CS（コミュニティスクール）の活動とは

次世代を担う湖東小学校の子ども達の育成は、地域・家庭・学校が、それぞれに協力し、役割を分担して活動することが大切なことだと考えます。

湖東CSでは、地域が担う役割を統括し、湖東小学校の学区内の全ての人に活動を報告してご協力をいただきながら子ども達の成長を応援するために活動しています。

## 稲刈り作業の様子

地域の方のご協力をいただき今年も無事に稲の収穫や脱穀作業を行うことが出来ました。

子ども達は、春の田植えから秋の収穫作業を体験することで、農作業の大変さや収穫をすることによる達成感や喜びを感じたものと思います。

こうした自然体験は学校の教科書からはなかなか体験することができません。自分の体を使い 5 感を総動員し、感性を最大限伸ばすことができます。毎年続けて欲しい活動のひとつです。



## 学校からのメッセージ

子どもたちはいつもご飯を食べています。湖東のみんなは毎年田んぼも見てきました。

しかし、白いお米を食べることがどれほど大変だったかは、今回自分たちで米作りをして初めて知りました。泥だらけになった田植え。毎日の水の管理。風で倒れた稲起こし。4時間やっても終わらなかった稲刈りと稲干し。機械のすごさを知った脱穀。そうしてとれたのがやっと「粳（もみ）」…。米作りの感想にこう書いてくれた人がいました。「昔の人がどれだけ大変な思いでやっていたか分かった。お米をこれから大切に食べたいと思った。」体験しなければ学べないことがあると改めて思いました。（5年生担任：上條英男先生筆）



## 地域での見守り

湖東地域に住む私たちにとって、将来の湖東を引き継いでくれる子ども達との交流は極めて大切です。私たちは、子ども達の自然体験学習がより効果的に行われるために学校の活動の様子を見守り学校からの要請があればすぐに協力出来る態勢を作っておくことが重要だと考えています。

地域が学校に関わり、地域の大人が経験したことや地域の伝統や文化を子ども達に伝えることは、子ども達にとってかけがえのない宝物です。自分が興味関心を寄せることが出来る何かを発見して、それを伸ばすことで将来の職業選択の参考とし、生きる力を育むために大切なことだと思います。

子ども達を真ん中にした活動を継続することで、湖東地域が豊かで、すべての住民が幸せを感じながら暮せる地域となることを願っています。

### ご意見・ご要望は、下記の窓口（担当者）までお寄せください。

湖東CS（コミュニティスクール）	担当者	会長	牛山津人志	090-1867-3235
湖東地区コミュニティセンター	担当者	所長	加賀美 積	0266-71-5008
中大塩地区コミュニティセンター	担当者	所長	鋤柄 敏	0266-82-7088
茅野市立湖東小学校	担当者	教頭	池内 博	0266-78-2620